

12月21日 11:00 終報

病棟における新型コロナウイルス感染収束について

12月2日に第1報として病棟において新型コロナウイルス陽性者が発生していることをご報告しておりましたが、12月15日をもって経過観察期間を終了し、当該病棟の患者さま、スタッフともに感染の拡大はなかったため、収束したものと判断いたしました。

つきましては、救急外来の受け入れ停止及び新規入院の受け入れ制限を解除し、通常の診療体制としております。

今後とも院内感染を防止するために、スタッフが一丸となって取り組んで参りますので、皆さまのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

令和4年12月21日
JR東京総合病院
院長 高戸 毅